



平成30年11月14日

各位

会社名 株式会社 エス・サイエンス
代表者名 代表取締役会長 品田 守敏
(コード: 5721 東証第1部)
問合せ先 取締役社長 甲佐 邦彦
(TEL. 03 - 3573 - 3721)

平成31年3月期 第2四半期累計期間 業績予想と実績との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成30年8月14日に発表いたしました平成31年3月期 第2四半期累計期間の業績予想における予想値と本日発表の決算において差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成30年8月14日に発表した平成31年3月期 通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成31年3月期 第2四半期累計期間業績予想と実績の差異(平成30年4月1日～平成30年9月30日) (単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成30年8月14日発表)	750	80	95	90	0.89円
今回実績(B)	722	25	60	47	0.47円
増減額(B-A)	△28	△55	△35	△43	—
増減率(%)	△3.7	△68.8	△36.8	△47.8	—
(参考)前年同四半期実績 (平成30年3月期 第2四半期)	567	△168	△139	△143	△1.43円

差異の理由

第2四半期累計期間につきましては、その主な理由として売上高につきましては、ほぼ前回の予想通りとなりました。

営業利益につきましては、不動産事業は予想通りの結果になりましたが、ニッケル事業において、LME価格の下落により在庫価格が、販売価格を上回ったこと。教育事業において、経費削減を図りましたが、生徒数が当初の予想を下回ったため売上が減少したことで、営業利益は前回予想を下回りました。

受取配当金、有価証券評価益等を加味しましたが、経常利益、当期純利益は前回予想を下回りました。

2. 平成31年3月期 通期業績予想数値の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成30年8月14日発表）	1,300	10	30	20	0.20円
今回修正予想（B）	1,100	△90	△60	△70	△0.70円
増減額（B－A）	△200	△100	△90	△90	—
増減率（％）	△15.4	—	—	—	—
（参考）前期実績 （平成30年3月期）	1,045	△309	△267	△273	△2.72円

修正の理由

ニッケル事業においては米中経済摩擦の影響によりLME価格が下落しており、前回予想した販売価格を下方修正した結果、売上高が減少し、販売価格が在庫価格を下回ったため、また教育事業部において生徒数が前回の予想を下回ったことにより、売上高の見直しをしたこととリストラに関わる経費増等により、営業利益も減少しました。それにともない経常利益、当期純利益を見直し前回予想の修正を行ないました。

<業績予想に関する注意事項>

上記の業績見通し及び将来の記述に関する記述は、本資料発表日現在において、入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の実績については様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上